

2026 年 9 月 14 日

報道各位

株式会社いい生活

いい生活、検針業務を効率化する「検針アプリ」をリリース！

～現地対応のペーパーレス化と「いい生活賃貸管理クラウド」へのリアルタイム連動を実現～

バーティカル SaaS（with AI）で不動産ビジネスを進化・加速させ、業界の AI トランスフォーメーション（AX）を推進する株式会社いい生活（東京都港区、代表取締役社長 CEO：前野 善一、東証スタンダード：3796、以下：いい生活）は、現地での水道料金等の数値取得業務（検針業務）をスマートフォンで完結できる「検針アプリ」を開発・リリースし、実際の不動産管理業務への導入・運用を開始したことをお知らせいたします。

本アプリの導入により、特に西日本エリアでニーズの非常に高い検針業務のデジタル化・ペーパーレス化を強力に支援し、当社の主力サービスである「いい生活賃貸管理クラウド」とリアルタイムに連動することで、検針後の請求業務の効率化にも貢献してまいります。

NEW RELEASE

検針業務を効率化する 「**検針アプリ**」を リリース

- 現地対応のペーパーレス化と
「いい生活賃貸管理クラウド」へのリアルタイム連動を実現
- 運用に合わせた「写真撮影・記録」のカスタマイズが可能



いい生活
賃貸管理クラウド



バーティカルSaaS(with AI)で不動産ビジネスを進化・加速させ、
業界のAIトランスフォーメーション(AX)を推進する



不動産市場に、テクノロジーを
いい生活

■ 背景

賃貸マンションや商業ビル等の管理業務において、毎月の電気・水道などの「メーター検針」は、いまだに現地の検針票（紙）への手書きメモや、管理システムへの二重入力など、アナログな運用が多く残されている領域です。特に西日本エリアの不動産管理市場においては、管理会社

自身が検針・請求業務を行うケースが多く、検針業務の効率化が管理システム選定における極めて重要な鍵となっていました。

人手不足が深刻な社会課題となっている中、いい生活は、こうした市場・顧客の強い要望に迅速に応えるため、本アプリを開発しました。管理会社の細かな現場運用に合わせた柔軟なカスタマイズを可能にすることで、この度、実際の現場業務へスムーズに導入できるアプリケーションとして正式リリースにいたしました。

「検針アプリ」の3つのポイント

- 「手書き・二重入力」をなくし、検針後の事務所での入力作業をゼロに

現地でスマホに入力したデータが、そのままクラウドの賃貸管理システムへリアルタイムに同期されます。「紙の検針票にメモして、事務所に戻ってPCに入力し直す」という手間が完全に無くなります。

- 過去データとの比較で、現地での「入力ミス」をその場で防止

部屋ごとに「前回の検針値」をスマホ画面で確認しながら入力できます。桁数を間違えたり、異常に高い・低い数値を入力した場合はその場でアラートが出るため、検針ミスによる請求のやり直しを防ぎます。

- 各社の運用に合わせた「写真撮影・記録」のカスタマイズが可能

「エビデンスとしてメーターの写真を残したい」「特定の共有ストレージに自動保存したい」など、不動産管理会社ごとの現場のルールに合わせたオプションを柔軟に組み込みます。

■ 今後の展望

今回の「検針アプリ」のリリースおよび導入実績を足がかりに、いい生活は今後も日本各地の不動産会社様の固有の課題やニーズに寄り添ったソリューションを提供してまいります。不動産業界に特化した SaaS のリーディングカンパニーとして、あらゆるプロセスのデジタル化を推進し、心地いいくらしが循環する社会のしくみづくりに寄与してまいります。

■ いい生活のセキュリティ対策

当社は、以下の3つの柱により、お客様のデータを「構造的」に守り続けています。

1. 構造的分離

当社のオフィス（社内環境）と、お客様のデータを管理するデータ金庫（SaaS 環境）は「海を隔てた別の島」のように完全に分断されています。万が一、社内 PC がウイルスに感染しても、SaaS 環境への道を構造的に遮断しているため、二次感染が発生しない仕組みを構築しています。

2. ゼロトラスト（※1）

「誰も信用しない」ことを前提としたゼロトラストアーキテクチャを採用し、社内アクセスも空港の保安検査レベルで都度検証するモデルを採用しています。多要素認証（MFA）を徹底し、常に厳格な本人確認を実施しています。

3. クラウドネイティブ（※2）

リモートデスクトップ（遠隔操作）を利用する方式とは異なり、ブラウザや API 通信による方式を一貫して採用しています。限定された指示データのみを通し、ウイルスの主要な感染経路となるドライブ共有等の仕組み自体が存在しないため、リスクを構造的に排除しています。

また、いい生活は、情報セキュリティ規格である ISO/IEC 27001（ISMS）をはじめ、クラウドセキュリティ規格である ISO/IEC 27017（ISMS-CLS）、IT サービスマネジメント規格である ISO/IEC 20000（ITSMS）の 3 つの国際認証を取得し、厳格な運用を続けています。

いい生活は、単なるソフトウェアベンダーではなく、お客様のビジネス継続性を最優先に考える戦略的パートナーとして、今後も「止まらない不動産実務基盤」を提供し続けます。

※1 ゼロトラスト：「社内ネットワークだから安全」という従来の性善説を捨て、「すべてのアクセスを疑い、その都度検証する」という考え方

※2 クラウドネイティブ：既存のソフトウェアを単にクラウド上の「場所」に置くのではなく、「最初からクラウドで動くことを前提」に設計・構築されたシステムのこと

● 株式会社いい生活 会社概要 <https://www.e-seikatsu.info/>

いい生活は「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」というミッションのもと、不動産市場の AX を推進する SaaS&データプラットフォーム企業です。国際認証に裏付けられた強固なセキュリティ基盤で、物件・オーナー・入居者・お金が交わる膨大なトランザクションを安全に処理し、高度なデータマネジメントで不動産業界の業務改革と経営判断の高度化を支援しています。変化の激しい市場環境に柔軟に対応するクラウドソリューションを通じ、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」というビジョンの実現を目指します。

- 商 号： 株式会社いい生活
- 所 在 地： 東京都港区南麻布五丁目 2 番 32 号 興和広尾ビル 3F
- 設 立： 2000 年 1 月 21 日
- 資 本 金： 628,411,540 円（2026 年 3 月末現在）
- 事業内容： 不動産市場向け SaaS の開発・提供

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社いい生活 マーケティング本部 広報部

TEL：03-5423-7836（平日 9 時～18 時） E-Mail：contact.pr@e-seikatsu.co.jp
